

さあ、「北東アジア非核兵器地帯」の出番だ

NPO 法人ピースデポ特別顧問 梅林 宏道

4月27日、「朝鮮半島の平和、繁栄、統一のための板門店宣言」が発表された。長いトンネルをくぐって新しい北東アジアを展望する土台となりうる宣言だ。なかでも、「南と北は完全な非核化を通じて、核のない朝鮮半島を実現するという共同の目標を確認した」と合意した。

北朝鮮の核・ミサイルの脅威のみを報じるメディアに慣れてきた多くの人々は、なぜ「北朝鮮の非核化」ではなくて「朝鮮半島の非核化」なのか、という素朴な疑問を抱くかもしれない。いくつかのメディアは、この疑問を利用して、北朝鮮は本気で核をなくす気がないことの表れだ、と宣伝している。

◇核保有も「核の傘」も同罪

なぜ「朝鮮半島の非核化」なのだろうか？

広島、長崎への原爆投下の5年後に始まった朝鮮戦争は、米国が3つ目の核兵器を使おうとした戦争であった。1953年の停戦協定によって直接の戦火は治まったが、5年後に米国は韓国に戦術核の配備を始め、冷戦終結で撤去されるまでの40数年、朝鮮半島には米国の核兵器が置かれ続けた。米韓両政府の公式発表とさまざまな公文書の検証によって、1991年に米国の核兵器は撤去されたと私たちは考えているが、北朝鮮は今でも撤去を信じていない。そうである以上、北朝鮮は朝鮮半島全体の非核化を要求する以外にないであろう。これが第一の理由である。

核兵器が物理的に撤去された後も、韓国は米国の「核の傘」のもとにあり、核攻撃体制が維持された。相互不信が深い地域における核戦争の脅威は、核兵器に依存する安保政策が関係国に続く限り無くなることはない。オバマ政権が核巡航ミサイル・トマホークを廃棄した最近まで、米国は2000km以上離れた海から北朝鮮を戦術核によるピンポイント攻撃ができた。トランプ政権はその態勢を復活する方針を今年2月に発表した。このように、北朝鮮の核保有と韓国の「核の傘」政策は核の脅威を生むことにおいて同罪である。「朝鮮半島の非核化」が必要な第二の理由がここにある。

◇非核兵器地帯の3要素

「朝鮮半島の非核化」とは、朝鮮半島においては核兵器が存在しないのみならず「核の傘」政策も否定される概念である。言い換えれば、この地域の平和と安全保障を核兵器に依存しない形で実現することを目指している。

この考え方こそ非核兵器地帯の考え方である。

一般に、地域を構成するすべての国家に開かれた国際条約によって非核化を定めた地域を非核兵器地帯と呼ぶ。国連は1999年に「地域の関係国間の自由意志による取り決めに基づく非核兵器地帯の設立」という報告書をまとめて、非核兵器地帯についての原則や指針を解説している。

世界にはすでに5つの非核兵器地帯条約(*)が存在しており、111か国・地域が同条約の趣旨・条項に賛同し署名している。南半球の陸地はほぼすべてが非核地帯になった。これらすべての条約には共通して次の「非核兵器地帯の3要素」が含まれている。

- ①核兵器の開発、実験、保有、配備などを禁止する
- ②地帯への核兵器攻撃・威嚇を禁止する
- ③条約違反を防止し、検証する遵守機構を持つ

よく知られていないが大事なものは、この第2項である。非核兵器地帯は核兵器が存在しないだけではなく、核攻撃できない地帯になり「核の傘」が不要となる。

◇日本を含むスリー・プラス・スリー

板門店宣言で向かおうとしているのは「朝鮮半島非核兵器地帯」の形成であろう。北朝鮮は、米国からの核の脅威が100%無いという安心感を得るまで、核兵器放棄を材料に交渉する意図であろう。

「朝鮮半島非核兵器地帯」を中間点として歓迎するが、本当は日本がリーダーシップを発揮して「スリー・プラス・スリー」構想の「北東アジア非核兵器地帯」を目指すのが望ましい。韓国も北朝鮮も、多量のプルトニウムをため込み、高度のロケット技術を持つ日本が将来核武装することを恐れている。日本も加わって3か国が非核兵器地帯を形成し、米国、ロシア、中国の3か国が地帯を核攻撃しないと約束する6か国条約で非核兵器地帯を形成すれば、より安定的な非核兵器地帯になる。

これによって被爆国日本が「核の傘」に依存するという恥ずべき状態を脱し、昨年成立した核兵器禁止条約に日本が参加する条件も整う。

いまこそ「北東アジア非核兵器地帯」の声をあげよう。
(うめばやしひろみち)

* 5つの非核兵器地帯条約

- ・ラテンアメリカ及びカリブ核兵器禁止条約（発効1968年）
- ・南太平洋非核地帯条約（発効1986年）
- ・東南アジア非核兵器地帯条約（発効1997年）
- ・アフリカ非核兵器地帯条約（発効2009年）
- ・中央アジア非核兵器地帯条約（発効2009年）

参考図書：梅林宏道著「在日米軍——変貌する日米安保体制」
(岩波新書、2017)